



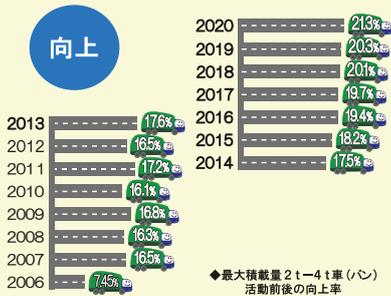
グリーン・エコプロジェクト

緑ナンバーの運送事業者が環境負荷低減に取り組むエコドライブ活動です。

15年間の実績

燃費向上率

平均 **17.4%** 向上



CO₂換算 (燃料削減量)

スギの木 約 **1,684** 万本分 植樹相当



◆スギの木は、1本あたり1年間で14kgのCO₂を吸収
資料：林野庁/環境省

交通事故低減率

平均 **28.7%** 低減



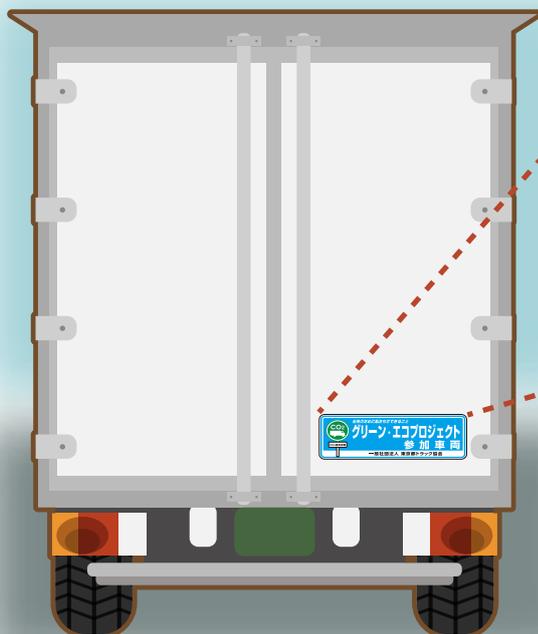
参加1台あたりの事故件数
活動前 **0.20** 件/台
活動後 **0.15** 件/台

東京トラック協会が推進するエコドライブ活動『グリーン・エコプロジェクト』では、「**ゆっくり発進・ゆっくり停止**」を合言葉に、東京都内緑ナンバー(営業用)トラックの5台に1台(約2万台)が活動に参加し、環境改善・事故低減に貢献しています。

この活動及び手法は、国土交通大臣賞・経済産業大臣賞・環境大臣賞・東京都知事賞・グリーン購入大賞などを各種受賞、国連や国際会議でも取り組みを発表し、国内外で高く評価されています。

未来のために私たちができること

「グリーン・エコプロジェクト」参加ステッカー



Home Page



FaceBook



〒160-0004 東京都新宿区四谷3丁目1番8号
TEL:03-3359-3617(業務部)
03-3359-6670(GEP専用)

生活を支える緑ナンバー【営業用】トラックとトラック協会

肉、魚、野菜、果物などの生鮮食品、飲料、冷凍食品、雑貨、家電、衣料品、生活用品や鉄鋼、セメント・金属・機械・工業製品・化学製品、石油製品、産業原料、自動車部品、電子部品、精密機器、木材、紙・パルプ、出版物、宅配便など、さまざまな荷物を運んでいるのが、緑ナンバーの営業用トラックです。

トラック輸送で90%以上の荷物を運ぶ緑ナンバーの営業用トラックは、都内における貨物輸送の大半を担い、都民の生活、社会・産業を支えるライフラインとして大きな役割を果たし、日夜、都民の生活を守っています。



さらに緑ナンバーの営業用トラックは、社会との共生のために、環境保全・交通事故防止を目指し、低炭素社会に向け、さまざまな活動に全力を挙げ、東京の空をきれいにする環境対策に積極的に取り組んでいます。



そうした緑ナンバーの営業用トラックの会社(運送事業者)が集まる東京の団体が東京都トラック協会です。

『環境と安全』を守るエコドライブ活動「グリーン・エコプロジェクト」

東京都トラック協会が2006年に全国に先駆け、地球温暖化防止に向けて独自のCO₂等削減対策を盛り込んだ活動が「グリーン・エコプロジェクト」です。

運送事業者の経営者・管理者・ドライバーなどの従業員一人一人が環境意識を高め、社会貢献・社会責任を主軸とした“環境CSR(環境から進める経営改善)”を目指し取り組んでいます。

「グリーン・エコプロジェクト」活動はペン1本から始めます。ドライバーが手書きで燃費を記入して、トラックごとの燃費データを収集し、そのデータをエコドライブ活動の実践に役立て、燃費向上による燃料削減だけでなく、交通事故削減にも成果を上げています。

また、これまで「グリーン・エコプロジェクト」で積み上げた約100万もの膨大な量の燃費データを活用し、東京都「貨物輸送評価制度」の構築にも全面協力しました。

こうした活動を行っている緑ナンバーの営業用トラックには、その目印として参加ステッカーを貼付しています。